

(仮称) 小平市用水路管理方針の策定について

1 背景

平成6年度に策定した「小平市用水路活用計画」(以下、「活用計画」。)は、市内全ての用水路について、将来的な活用の指針を示したものです。この活用計画に基づき、これまで全ての用水路を基本的に保全したことで、用水路の大部分は今でも開渠のまま残すことができました。一方で、制限のある流量の中では、市内全域に水を流すことができず、枯渇している市内東部地域の用水路などで、今後の在り方について方向性を定める必要が生じています。このような状況の中、市がこれまで進めてきた流水確保の取組や親水整備が概ね完了しました。

現在、活用計画は25年以上経過し、用水路を取り巻く環境が変化したことから、今後の用水路をより良い方向に進めていくために、活用計画を見直し、用水路全般の方向性を示す、「小平市用水路管理方針」(以下、「管理方針」。)を策定します。

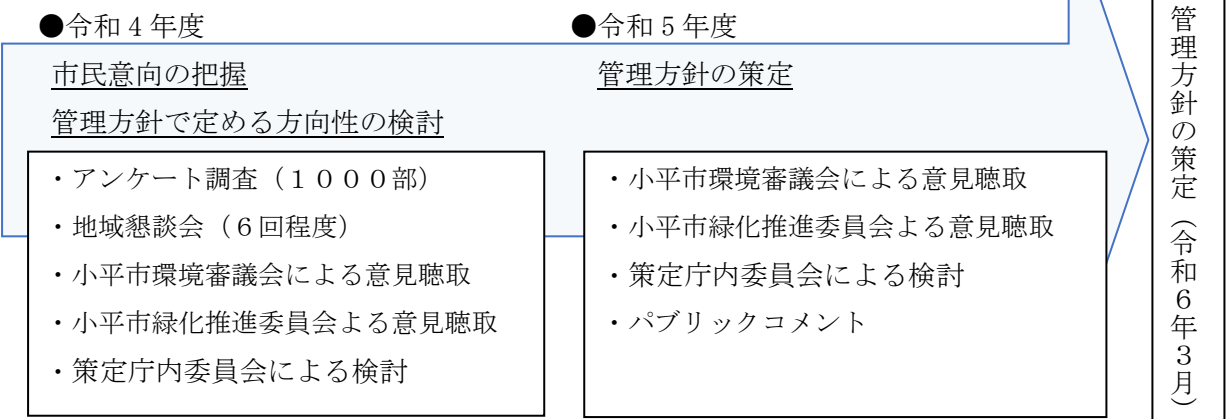
2 位置づけ

管理方針は、上位計画である「小平市長期総合計画」、「小平市環境基本計画」、「小平市みどりの基本計画」や公共施設等の維持管理の方針を定めた「小平市公共施設等総合管理計画」などの計画と整合を図ります。

3 策定体制

小平市環境審議会、小平市緑化推進委員会において意見聴取等を行います。また、庁内体制として、「用水路管理方針策定庁内委員会」を設置し、関係する部局との連携を図り、内容等の検討を行います。

4 スケジュール



※令和3年度に、沼さらいを実施している団体(19団体)と、沼さらいの在り方についての意見交換を実施した際に、用水路の在り方についても意見をいただきました。また、その際に用水路に関するアンケート調査も実施しています。